

環境経営レポート 2018

実施期間 : 2018年7月1日～2019年6月30日まで

発行日 : 2019年7月25日



認証番号0011159



株式会社 インテック

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路一丁目10番6号2

TEL:0742-35-4030 FAX:0742-35-4031

もくじ

■もくじ	1
■組織の概要	1
■対象範囲及び組織図	3
■環境経営方針	4
■環境目標及び環境経営計画	5
■取組の結果とその評価、次年度の取組	6
■環境関連法規の遵守状況の確認	7
■違反、訴訟等の有無	8
■代表者による全体評価	8

組織の概要

会社概要

名称及び代表者名		株式会社 インテック 代表取締役 中元 直子
所在地	本社	奈良県奈良市三条大路一丁目10番6号2
	松原支店	大阪府松原市天美我堂三丁目67番地の1
環境管理責任者		山口 亮
担当者		鍵本 美樹 連絡先 TEL:0742-35-4030
事業内容		産業廃棄物収集運搬
		特別管理産業廃棄物収集運搬
従業員数	本社	松原支店
	7人	2人
設立年月日		平成5年11月1日
資本金		10,000千円
売上高(平成29年度)		153,541千円(込)

事業所の延面積

	本社	松原支店
事務所	30㎡	36㎡
倉庫	70㎡	20㎡
駐車場	80㎡	56㎡

許可証一覧

株式会社 インテック 収集運搬業許可内容一覧

更新日：令和1年7月1日

許可官庁名	区 分	優良事業者登録	許可番号	許可の年月日	許可の有効年月日	産業廃棄物の種類														特別管理産業廃棄物の種類					石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等	
						燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	がれき	ばいじん	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ				産業廃棄物性
京都府	普通	●	02600015573	2019/1/15	2026/1/4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							●	●	●
	特管	●	02650015573	2018/10/23	2025/10/16															●	●	●	●	●				
大阪府	普通	●	02700015573	2014/12/7	2019/12/6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							●		
	特管	●	02750015573	2019/5/31	2026/5/30															●	●	●	●	●	●			
兵庫県	普通	●	02801015573	2017/2/2	2022/2/1		●	●	●	●	●		●				●	●	●		●					●		
	特管	●	02851015573	2018/5/16	2025/5/15															●	●	●	●	●	●			
奈良県	普通	●	02901015573	2014/12/27	2019/12/26		●	●	●	●	●		●				●	●	●		●							
	特管	●	02951015573	2019/3/19	2026/3/18															●	●	●	●	●	●			
和歌山県	産業	●	03000015573	2017/8/7	2024/8/6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
	特管	●	03050015573	2019/5/27	2025/8/8															●	●	●	●	●	●			

●取得済み ○申請中

実績一覧

収集運搬実績【期間：平成27年7月～令和元年6月まで（単位： t ）】

	産業廃棄物の種類														特別管理産業廃棄物の種類					石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等	
	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	金属くず	ガラスくず等	がれき	ばいじん	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ				汚染性産業廃棄物
28年	-	2.6	0.1	2.2	1.9	287.4	-	-	-	-	-	1.1	2.8	-	-	-	0.1	0.1	0.1	573.6	-	-	-
29年	-	2.3	-	3.3	2.0	338.1	-	-	-	-	-	1.4	3.9	-	-	-	-	-	0.1	575.9	-	-	-
30年	-	4.8	0.1	2.1	1.9	332.6	-	-	-	-	-	0.6	3.9	-	-	-	0.1	-	-	586.1	-	-	-

収集運搬車両の保有状況

収集運搬全車両概要

車体形状	積載量	保有台数
バン	350kg	1台
バン	1,750kg	1台
バン	2,000 kg	4台
脱着式コンテナ専用車	3,000 kg	1台

低排出ガス車導入状況内訳

排ガスレベル	台数
平成17年基準低排出ガス重量車☆	3台 43%
平成21年基準低排出ガス重量車10%低減☆	2台 29%
非該当	2台 29%

低燃費車導入状況内訳

燃費低減レベル	台数
平成27年度基準達成車	2台 29%
平成27年度基準達成車(5%低減レベル)	2台 29%
平成27年度基準達成車(10%低減レベル)	1台 4%
非該当	2台 29%

2019年7月1日 現在

対象範囲

事業所	対象範囲項目
本社	事務所、倉庫、駐車場
松原支店	事務所、倉庫、駐車場

非対象範囲の詳細及び今後の予定について

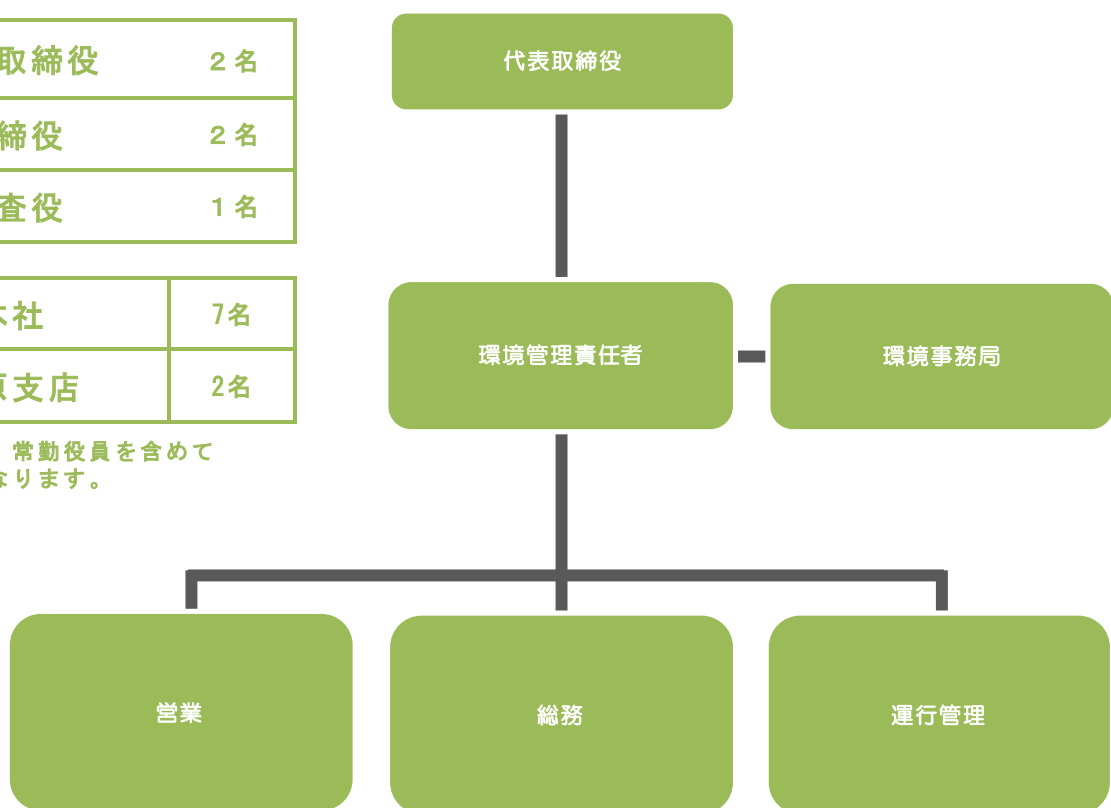
- ・松原支店は、他社事業所内で、複数の会社と水道光熱費が共有状態であるため、使用量の把握が困難であり、水道光熱費については対象外としています。

組織図

代表取締役	2名
取締役	2名
監査役	1名

本社	7名
松原支店	2名

代表取締役、常勤役員を含めて
合計9名になります。



環境経営方針

〔基本理念〕

株式会社 インテックは、特別管理産業廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬業の経験を生かし、処理に伴う環境負荷の低減を図り、従業員の環境への意識向上に努め、自主的・積極的に当社の事業を通じて地球環境保全及び社会貢献に努めます。

〔活動方針〕

基本理念に基づき、環境改善に貢献できるように以下の活動に取り組み、実行して参ります。

1. 環境関連法規を遵守した事業活動の継続
2. 排出事業者への医療廃棄物再資源化の推進
3. 事務所周辺地域で環境活動を実施
4. 事業活動に伴う収集運搬車両の燃料使用量の削減、CO2排出量の削減
5. 廃棄物の分別と削減
6. 水資源使用量の削減

制定日：2015年8月31日

改訂日：2018年7月1日

株式会社 インテック

代表取締役 中元 直子

環境経営目標及び環境経営計画

環境目標	取組項目
医療廃棄物再資源化の推進	・医療機関に、リサイクルに注力する処分場を推進
地域の環境活動（清掃実施回数）	・事務所周辺地域の清掃活動
電力の二酸化炭素削減	・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃） ・空調、照明の適切な使用 ・ＯＡ機器の省電力設定 ・
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	・安全で効率的で収集運搬取扱量の平準化されたエリア別収集運搬ルートの確立 ・エコドライブ等運転方法の配慮を履行する ・
一般廃棄物排出量	・分別の徹底 ・使い捨て製品の使用及び購入の抑制
産業廃棄物排出量	・簡易包装製品の選択 ・ＯＡ機器等を可能な限り長期使用
水道水の削減	・節水シールの貼付とポスターの掲示 ・手洗い、洗い物における日常的な節水の履行 ・洗車を必要最小限に留め、洗車する場合は節水を履行 ・トイレの修繕

項目	単位		目標		
		（基準年度）	2018年	2019年	2020年
医療廃棄物再資源化の推進	回	—	44回	48回	52回
地域の環境活動（清掃）	回	—	8回	10回	12回
電力の二酸化炭素排出量 （削減率）	kg-co2	1,856.0	1,838.0	1,801.0	1,801.0
		2016年	99%	98%	98%
自動車燃料の二酸化炭素排出量 （運搬量1tごと）	kg-co2	34.0	32.0	31.0	30.0
		2016年	—	—	—
廃棄物排出量 （削減率）	Kg	337.0	330.0	327.0	323.0
		2016年	98%	97%	96%
水排出量 （削減率）	m ³	94.0	93.0	92.0	91.0
		2016年	99%	98%	97%

※ 電力の二酸化炭素排出係数：関西電力2015年（0.509kg - co2/kWh）を適用

取組結果とその評価、次年度の取組について



項目	単位		目標	評価期間(2018.7～2019.6)	
		(基準年度)	2018年	実績	評価
医療廃棄物再資源化の推進	回	—	44回	44回	○
地域の環境活動(清掃)	回	—	8回	8回	○
電力の二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-co2	1,856.0 2016年	1,838.0 99%	1,857.0 101%	×
自動車燃料の二酸化炭素排出量 (運搬量1tごと)	kg-co2	34.0 2016年	32.0 —	33.0 —	
廃棄物排出量 (削減率)	Kg	337.0 2016年	330.0 98%	386.0 115%	×
水排出量 (削減率)	m³	94.0 2016年	93.0 99%	72.0 77%	
					○

環境目標	取組項目	判定	評価	次年度の取組
			取組期間 18年7月～19年6月まで	
医療廃棄物再資源化の推進	・医療機関に、リサイクルに注力する処分場を推進	○	○	目標回数を増加し、継続する。
地域の環境活動(清掃実施回数)	・事務所周辺地域の清掃活動	○	○	次年度の目標数値を達成を目指します。
電力の二酸化炭素削減	・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃) ・空調、照明の適切な使用 ・OA機器の省電力設定 ・	○ ○ ○ ○	×	下半期から取組の効果が顕われて来ている為、次年度は目標及び取組を継続して実施します。
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	・安全で効率的で収集運搬取扱い量の平準化されたエリア別収集運搬ルートの確立 ・エコドライブ等運転方法の配慮を履行する ・	○ ○ ○	×	半期から取組による運行効率の改善が見られ、盛り返している為、取組を継続します。
一般廃棄物排出量	・分別の徹底 ・使い捨て製品の使用及び購入の抑制	○ ○	×	一般廃棄物及び産業廃棄物の排出量を同じにして計算していますが、次年度は別々に計算し、環境経営目標も分けて取り組む。
産業廃棄物排出量	・簡易包装製品の選択 ・OA機器等を可能な限り長期使用	○ ○		
水道水の削減 (削減率)	・節水シールの貼付とポスターの掲示 ・手洗い、洗い物における日常的な節水の履行 ・洗車を必要最小限に留め、洗車する場合は節水を履行 ・トイレの修繕	○ ○ ○ ○	○	過去実績で取り組むのは意味がなくなってしまうので、新基準で改めて取り組みます。

環境関連法規の遵守状況の確認

法律等の名称	当社に適用される要求事項	関連する活動・設備自社の対応	届出・報告先	管理責任者 責任部門	遵守評価	
					証明・記録等	適否
環境基本法	事業者の責務	・教育		全部門		○
収集運搬業者としての廃棄物処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集・運搬業の許可	・許可の更新 ・事業範囲の変更許可	都道府県知事	総務	(特別管理) 産業廃棄物収集・運搬業許可証	○
	産業廃棄物収集運搬委託契約	・事前に契約を締結する ・保管、管理を行う。		総務	委託契約書	○
	マニフェストの使用	・受取時の確認 ・B2票返却 ・B1、C2票の保管	排出事業者	総務	マニフェスト	○
	電子マニフェストの使用	・情報処理センターへ3日以内に運搬終了報告 ・記載事項の入力	情報処理センター (JWNET)	総務	電子マニフェストシステム	○
	産業廃棄物の処理基準の遵守			運行管理	現物確認	○
	特別管理産業廃棄物の処理基準の遵守			運行管理	現物確認	○
	優良処理業者の許可の有効期間の特例	・許可の更新		総務		
	帳簿の記載・保存	・管理システムにて管理		総務	管理システム	○
悪臭防止法	規制基準（環境省令）を許容限度以下にする。	・消臭スプレー散布		総務		○
下水道法	・国民の責務 ・生活排水を排出する者の努力	・教育		総務		○
特定家庭用機器再商品化法	・特定家庭機器の長期使用及び排出抑制	・使用説明の周知徹底 ・小売り業者又は指定業者に引き渡す		総務		○
労働安全衛生法	事業者等の責務の遵守			総務		○
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	対象物質の移動量、排出量を都道府県經由で国への届出	・現状使用の予定無し		総務		○
排出事業者としての廃棄物処理及び清掃に関する法律	事業者の責務	法律に基づいた処理を行う		総務		○
	マニフェストの使用	・5年間の保管義務		総務		○
奈良市環境基本条例	基本理念の遵守			総務		○
フロン排出抑制法	漏洩防止及び管理強化	管理者を設置する。		総務		○

違反、訴訟等の有無

- ・ 違反及び訴訟、住民からの苦情は過去3年間ありませんでした。

代表者による全体評価と見直しの結果

全体評価

今期は弊社の主業務である産業廃棄物の収集運搬において得意先の増加や、既存得意先の廃棄物の排出量の増加など、流動的な期になりました。その為、収集運搬車両におけるCO2削減については、前半期に非効率になり、非達成になりました。取組や取組の周知徹底等を行い、後半期に大幅に盛り返しましたが、惜しくも達成には至りませんでした。その他にも達成出来なかった項目は後半に追い抜く勢いで達成に近い数値を出しているため、次年度は取組をしっかりと継続することで、多くの項目において達成出来そうです。

次年度は、CO2排出量の削減については必ず達成出来るように、収集ルート等の変動には迅速に対応することを心がけて業務を行います。また、自社が排出する廃棄物管理については、一般廃棄物、産業廃棄物の区分を明白にし、廃棄物の削減を目指します。全項目達成に向けて雁行します。





株式会社 インテック